

気象状況等への対応				
A 台風等による注意報・警報が発令された場合の対応				
情報		授業	登校前発令	登校後発令
注意報	強風 大雨 洪水	平常 授業	①気象条件や地域の実情等を家族と相談し、安全に登下校できることを確認した上で登校する。 ②安全に登校することが困難な場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校する。	①気象情報や地域の実情に応じ下校させることもある。
	大雨 洪水			
警報	暴風	授業 中 止	①自宅または学校の地域において、午前6時で暴風警報が発令されている場合は、自宅待機とする。 ②警報が午前11時までに解除された場合は、安全に登下校できることを確認した上で登校する。 ただし、気象情報や地域の実情から安全に登下校することが困難な場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか、状況を見て登校する。 ③午前11時の時点で警報が解除されていない場合には、1日休校とする。	①安全を確認した後、下校する。 <確認事項> ・気象情報の確認 ・交通や道路情報の確認 ・保護者引き取りの有無 ・集団下校者の確認 ・自転車通学者の安全指導 ・下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 ②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡を取り、適切な対処をする。
			特別警報	暴風 大雨 洪水等